

幼稚園・保育所
臨職NEWS

SHIN(心)

機関紙発行番号
第25-57号

8/23

県代表として参加してきました！
～全国臨職協 第4回全国代表者会議～

臨時・非常勤等職員全国協議会
第4回全国代表者会議 県本部 (WEB)
2024年8月23日 13:00～15:00
出席：須田、安達

参議院議員選挙が来年行われますが、岸まきこ議員が再度「組織内議員」として立候補予定です。国会での、私たち会計年度職員をサポートして下さる発言の数々を振り返り、改めて「組織内議員」の必要性を感じました。

処遇改善、特に勤勉手当や遡及などは岸まきこ議員の発言により獲得へと繋がったといっても過言ではありません。

組合員の皆さまも、自分たちの生活のために誰を推すべきなのか、今一度お考えください。



▲(左) オンライン上で岸まきこ氏と意見交換
(右) 全国の仲間とオンラインで団結ガンバロー！



第4保育所
M先生

新大久保
2Dカフェ

先日、新大久保の2Dカフェに行ってきました！机や椅子がイラストのようになっていて、絵本の中に入ったようで本当に不思議な感覚がしました。マンゴーのかき氷を食べましたが、すごくマンゴーがたくさん乗っていて美味しかったです！

とてもお洒落で素敵な場所なのでみなさん是非行ってみてください！

8/28

臨職協の仲間が増えそうです
～群馬県臨職協 第4回幹事会～

(県本部) 臨時・非常勤等職員協議会 第4回幹事会
2024年8月28日 18:15～20:15 自治労県本部
出席：須田、安達、齋藤、松本

会の冒頭、県本部の後藤書記次長より「東吾妻町・長野原町の会計年度職員も基本組織(各町職労)へ加入する働きがある」と報告がありました。私たちのような会計年度職員だけの組織化はまだですが、群馬県の組合員の仲間が増えるという嬉しい報告でした。

○2024 人事院報告・勧告について

民間と公務の格差是正のために、人事院が国家公務員の給与・休暇などの勤務条件の改善について国会及び内閣に勧告、それに準じて私たち地方公務員の待遇も変わる...というわけですが、2024年は

- ・月例給 若年層に重きを置き、全ての職員でUP
- ・一時金 4.50月→4.60月へとUP

ということになりました。しかし、現在私たち渋川市の会計年度職員の一時的金は、

期末手当 1.60月+勤勉手当 1.10月=2.70月 となっています。

人事院の指針に従い、高崎市のような「一時金が正規職員と同額」の仲間もいる一方、私たちのように格差がある自治体もあります。正規職員だけでなく、会計年度職員も月例給(時給)を上げるよう、そして格差の顕著な一時金の是正について「12月議会前の確定闘争での労使交渉と決着」を目指して県全体で取り組んでいきたいと思えます。

○第5回定期総会・意見交換会について

9月14日(土) 9:30～10:15 定期総会
10:30～12:00 意見交換会

(堀米アドバイザーによる賃金・休暇等の講演と問題提起のあと、職種別グループに分かれての意見交換)



◀ 須田議長を中心とする
2024年度最後の幹事会